

5年連続 小説部門《大賞》に2作品が輝く！

「第23回電撃大賞」 受賞作品決定

株式会社KADOKAWA(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:松原真樹)アスキー・メディアワークスが、次代を創造するエンターテイナーの発掘・育成を目的に主催しております「電撃大賞」は今年23回を迎え、小説部門の「電撃小説大賞」、イラスト部門の「電撃イラスト大賞」、コミック部門の「電撃コミック大賞」の3部門に、応募総数5,803作品が寄せられました。約半年にわたる厳正な選考の結果、受賞作品が決定しましたのでお知らせいたします。

小説部門からは5年連続で2作品が《大賞》に輝きました。イラスト部門、コミック部門からも選考委員から高い評価を受けた多数の作品が受賞いたしました。

■「第23回電撃大賞」受賞作品・受賞者 応募作品総数5,803作品

＜電撃小説大賞＞ 応募数 4,878作品(長編 3,410作品、短編 1,468作品)

賞	作品名	ペンネーム	年齢	住所
大賞	『86—エイティシックス—』	麻里アサト	30歳	千葉県
大賞	『君は月夜に光り輝く』	佐野徹夜	29歳	京都府
金賞	『賭博師は祈らない』	周藤 蓮	21歳	東京都
メディアワークス文庫賞	『キネマ探偵カレイドミステリー』	斜線堂有紀	22歳	埼玉県
銀賞	『キラプリおじさんと幼女先輩』	岩沢 藍	29歳	東京都
銀賞	『明治怪異新聞』	さとみ桜	36歳	岐阜県
選考委員奨励賞	『オリンポスの郵便ポスト』	藻野多摩夫	34歳	神奈川県
選考委員奨励賞	『ひきこもりの弟だった』	葦舟ナツ	26歳	栃木県

※電撃文庫MAGAZINE賞は該当作品なし。

＜電撃イラスト大賞＞ 応募数 591作品

賞	ペンネーム	年齢	住所	想定作品
金賞	いぬまち	28歳	大阪府	電撃文庫『ミミズクと夜の王』 著/紅玉いづき
銀賞	羽々斬	19歳	静岡県	電撃文庫『とある魔術の禁書目録』 著/鎌池和馬
銀賞	ハナ	24歳	神奈川県	電撃文庫『奇蹟の表現II 雨の役割』 著/結城充考
銀賞	あさくらきいち	24歳	三重県	電撃文庫『ブギーポップは笑わない』 著/上遠野浩平
選考委員奨励賞	もかろーる	19歳	大阪府	メディアワークス文庫『行列のできる不思議な洋食店 ~土曜の夜はバケモノだらけ~』 著/秋目 人
選考委員奨励賞	玖住	26歳	兵庫県	電撃文庫『キノの旅 the Beautiful World』 著/時雨沢恵一

※大賞は該当作品なし。

<電撃コミック大賞> 応募数 334作品

賞	作品名・応募ジャンル	ペンネーム	年齢	住所
金賞	『海洋部へようこそ！』 ※オリジナルコミック作品	萩埜まこと	24歳	東京都
金賞	『まほうえんじ』 ※オリジナルコミック作品	優木すず	27歳	神奈川県
銀賞	『pray』 ※オリジナルコミック作品	雲谷もや	19歳	新潟県
銀賞	『魔王様の贖罪』 ※オリジナルコミック作品	着信なし殿	26歳	大阪府
銀賞	「課題作『とある魔術の禁書目録』」 ※コミカライズ作品	La-na	21歳	東京都

※大賞は該当作品なし。

アスキー・メディアワークスでは、本大賞に入賞した作品はもちろん、惜しくも選に漏れた作品の中からも、小説部門では「電撃文庫」「メディアワークス文庫」などで商品化しており、これまで数多くの人気作品を刊行、人気作家を育ててまいりました。第23回の受賞作品・受賞者については、小説部門は来年2017年2月以降の文庫発売、イラスト部門は文庫のカバーイラストなどでの起用、コミック部門は電撃コミック各誌への掲載などを予定しています（一部作品を除く）。今後も、本大賞がさまざまなメディアミックス展開や商品化などへつながるコンテンツを生み出すエンターテイナーの登竜門として認知されますよう、さらに幅広い才能の発掘を目指し努力してまいります。 ※なお、本年4月10日より、第24回の作品募集を開始いたしました。

■「電撃大賞」について

1993年、作家・イラストレーターの新人登竜門「電撃ゲーム3大賞」としてスタート、第12回（2004年度募集）より「電撃大賞」に改称されました。小説部門の受賞作品の多くは「電撃文庫」として出版されており、第16回受賞作品からは、「メディアワークス文庫」としても作品を刊行しております。

小説部門の「電撃小説大賞」からは多くの人気作家を輩出し、電撃文庫『ブギーポップは笑わない』（著／上遠野浩平・第4回大賞）、『灼眼のシャナ』（著／高橋弥七郎・第8回選考委員奨励賞）、『図書館戦争』シリーズ（著／有川 浩・第10回大賞）、『境界線上のホライゾン』（著／川上 稔・第3回金賞）、『狼と香辛料』（著／支倉凍砂・第12回銀賞）、『神様のメモ帳』（著／杉井 光・第12回銀賞）、『ロウきゅーぶ！』（著／蒼山サグ・第15回銀賞）、『はたらく魔王さま！』（著／和ヶ原聡司・第17回銀賞）などの人気作品が生まれてきました。2016年度は『ネトゲの嫁は女の子じゃないと思った？』（著／聴猫芝居・第18回金賞）のTVアニメが2016年4月より放送、7月には『アクセル・ワールド』（著／川原 礫・第15回大賞）新作アニメが全国劇場にて公開となりました。さらに『ゼロから始める魔法の書』（著／虎走かける・第20回大賞）のTVアニメ化や、メディアワークス文庫『ちょっと今から仕事やめてくる』（著／北川恵海・第21回メディアワークス文庫賞）の映画化など、多くの作品が小説だけに留まらず、アニメ、コミック、実写映画、ゲーム、舞台など、さまざまなメディア展開を行っています。

また、イラスト部門の「電撃イラスト大賞」受賞者も文庫のイラストなどを多数手がけております。単行本『図書館戦争』（著／有川 浩・第10回大賞、イラスト／徒花スクモ・第10回金賞）、メディアワークス文庫『ビブリア古書堂の事件手帖』（著／三上 延、イラスト／越島はぐ・第15回銀賞）、電撃文庫『最強をこじらせたレベルカンスト剣聖女ベアトリーチェの弱点 その名は『ぶーぶー』』（著／鎌池和馬、イラスト／真早・第17回金賞）、『ねじ巻き精霊戦記 天鏡のアルデラミン』（著／宇野朴人、イラスト／竜徹・第18回金賞）、メディアワークス文庫『博多豚骨ラーメンズ』（著／木崎ちあき・第20回大賞、イラスト／一色 箱・第20回大賞）、『京都骨董ふしぎ夜話』（著／獅子ししゃも、イラスト／岡谷・第21回金賞）など、目覚ましい活躍を見せております。

コミック部門の「電撃コミック大賞」は、第21回電撃大賞から新設された部門です。第21回で受賞した方々が電撃のコミック各誌ですでに活躍しております。月刊コミック電撃大王では『やがて君になる』（著／仲谷 鳩・第21回金賞）、『ゾンビ先生に噛まれたい』（著／亀小屋サト・第22回銀賞）が連載中、電撃マオウでは『ゼロから始める魔法の書 なの！』（作画／安岳・第21回銀賞）が連載中、シルフでは『BROTHERS CONFLICT GIMME THE LOVE!!』（作画／坂本小夜・第21回選考委員奨励賞）が連載中です。

第24回電撃大賞は現在作品を募集中で、2017年4月10日締め切り（当日消印有効）です。

- 電撃大賞公式サイト：<http://dengekitaisho.jp/>
- 電撃大賞公式Twitter：https://twitter.com/dengeki_taisho/

■「第24回電撃大賞」主な応募要項

- 募集部門： 電撃小説大賞(小説部門)／電撃イラスト大賞(イラスト部門)／電撃コミック大賞(コミック部門)
- 賞(各部門共通)： 大賞＝正賞＋副賞 300万円
金賞＝正賞＋副賞 100万円
銀賞＝正賞＋副賞 50万円
- ＜小説部門のみ＞ メディアワークス文庫賞＝正賞＋副賞 100万円
電撃文庫MAGAZINE賞＝正賞＋副賞 30万円
- 最終締め切り：2017年4月10日(当日消印有効)
- 応募方法：郵送(当日消印有効)、もしくは電撃大賞公式サイト掲載の応募フォームよりウェブ応募
- 選考方法：締め切り後、1次～4次(イラスト部門、コミック部門は～3次)の選考を行い、最終候補作を選出。2016年9月に、最終選考委員により大賞および各賞の受賞作品を決定します。

【電撃小説大賞】(小説部門)

募集内容：オリジナルの長編および短編小説。ファンタジー、SF、ミステリー、恋愛、歴史、ホラーほかジャンルを問わず。未発表の日本語で書かれた作品に限る(他の公募に応募中の作品も不可)

選考委員(敬称略)：

高畑京一郎(作家)／時雨沢恵一(作家)／佐藤竜雄(アニメーション演出家)／神 康幸(映像プロデューサー)／株式会社オフィスクレッシェンド 取締役副社長)／佐藤辰男(カドカワ株式会社 代表取締役会長)／鈴木一智(アスキー・メディアワークス事業局 統括部長)／和田 敦(電撃文庫編集長、電撃文庫プロデュース課編集長)／佐藤達郎(メディアワークス文庫編集長)

【電撃イラスト大賞】(イラスト部門)

募集内容：未発表(他の公募に応募中の作品も不可)のオリジナル作品

選考委員(敬称略)：

天野喜孝(画家、イラストレーター)／出淵 裕(デザイナー、イラストレーター、アニメーション監督)／衣谷 遊(漫画家)／緒方剛志(イラストレーター)／いとうのいぢ(イラストレーター、ゲーム原画家)／湯浅隆明(電撃文庫編集長代理、電撃文庫MAGAZINE副編集長)

【電撃コミック大賞】(コミック部門)

募集内容：

- ◆少年マンガ作品：10代から20代の男性読者を想定としたオリジナルコミック作品を募集*。
- ◆少女マンガ作品：10代から20代の女性読者を想定としたオリジナルコミック作品を募集*。
※少年マンガ作品、少女マンガ作品については、ファンタジー、SF、ミステリー、恋愛、歴史、ホラーほかジャンルを問わず。未発表の日本語で書かれた作品に限る(他の公募に応募中の作品も不可)
- ◆コミカライズ作品：電撃文庫・メディアワークス文庫を課題作品としてコミック化した作品
- ◆コミック原作作品：未発表のオリジナル作品の原作。ネーム(絵コンテ)またはテキストによる応募

応募資格：プロアマ不問

選考委員(敬称略)：

高河ゆん(漫画家)／綱島志朗(漫画家)／大河内一楼(アニメーション脚本家)／芝村裕吏(ゲームデザイナー・小説家)／鈴木一智(アスキー・メディアワークス事業局 統括部長)／梅澤 淳(アスキー・メディアワークス事業局 第1編集部 担当部長)

- 発表：受賞作品は、2017年10月上旬より、以下の媒体にて発表予定です。
電撃文庫挟み込みみちラシ「電撃の缶詰」、メディアワークス文庫挟み込みみちラシ「MW文庫 Head Line」、電撃コミックス挟み込みみちラシ、「電撃」の各誌、電撃大賞公式サイト(<http://dengekitaisho.jp/>)
※なお、各選考段階(1次～4次)の通過者については、2017年夏頃より上記媒体にて順次発表していきます。

■過去2回の「電撃大賞」応募数の推移

第21回：応募総数6,231作品

小説部門5,055作品(長編3,524作品、短編1,531作品)、イラスト部門753作品、コミック部門423作品

第22回：応募総数5,650作品

小説部門4,580作品(長編3,169作品、短編1,411作品)、イラスト部門677作品、コミック部門393作品

<ご参考>

■「電撃文庫」とは

1993年6月創刊の文庫レーベル。「電撃文庫」ではこれまで、ファンタジー、SF、ミステリー、ホラー、ラブコメなど、ジャンルを問わないオリジナルなエンターテインメント作品を刊行してまいりました。『とある魔術の禁書目録(インデックス)』(シリーズ累計1,610万部)をはじめ、『灼眼のシャナ』(同860万部)、『キノの旅』(同800万部)、『デュララ!!』(同560万部)、『狼と香辛料』(同410万部)、『俺の妹がこんなに可愛いわけがない』(同500万部)、『アクセル・ワールド』(同470万部)、『ソードアート・オンライン』(同1,250万部)、『はたらく魔王さま!』(同270万部)、など、数多くの大人気シリーズを生み出しています。2016年は『ネトゲの嫁は女の子じゃないと思った?』(同105万部)のTVアニメが4月より放送、『ねじ巻き精霊戦記 天鏡のアルデラミン』(同75万部)が7月よりTVアニメを放送開始、『アクセル・ワールド』新作アニメが7月23日より全国の劇場にて公開となりました。また『ソードアート・オンライン』の劇場版アニメが2017年2月18日全世界一斉公開、『魔法科高校の劣等生』(同745万部)の劇場版アニメが2017年初夏公開、『エロマンガ先生』(同70万部)のTVアニメが2017年4月から放送開始を予定しているほか、『ゼロから始まる魔法の書』(同35万部)と『天使の3P!』(同34万部)のTVアニメ化も決定しております。現在活躍中の人気作家の多くは、創刊と同年にスタートした小説・イラスト・コミックの新人登竜門「電撃大賞」より誕生しています。アニメ、コミック、実写映画、ゲーム、音楽、イベントなど、さまざまなメディアミックスも展開。ファンクラブサービス「電撃文庫CLUB」も展開中で、「電撃文庫」は多くの方々に楽しんでいただいております。毎月10日発売。

- 電撃文庫公式サイト: <http://dengekibunko.jp/>
- 電撃文庫CLUB: <http://dengekibunko.jp/club/>
- 電撃文庫公式Twitter: https://twitter.com/bunko_dengeki/

■「電撃文庫MAGAZINE」とは

2008年4月創刊、「電撃文庫ファンのための最強エンタテインメントマガジン」。電撃文庫の人気シリーズやアニメ化が決定した作品の情報、人気シリーズの書き下ろし短編小説などを掲載し、電撃文庫を一層楽しむためのさまざまな企画が詰まった雑誌です。フィギュア、ドラマCD、ポスター、ステーションナリーなど、毎号付く豪華オリジナル付録も人気となっています。偶数月10日発売。

- 電撃文庫MAGAZINE公式サイト: <http://dengekibunko.jp/magazine/>

■「メディアワークス文庫」とは

2009年12月創刊、アスキー・メディアワークスが贈るエンターテインメント・ノベル。恋愛、ミステリー、歴史など、さまざまなジャンルの小説を刊行しています。メディアワークス文庫からは、シリーズ累計600万部を突破した『ビブリア古書堂の事件手帖』(著/三上 延)のほか、『神様の御用人』(著/浅葉なつ、累計発行110万部)、『0能者ミナト』(著/葉山 透、同60万部)、『探偵・日暮旅人』シリーズ(著/山口幸三郎、同50万部)、『オーダーは探偵に』シリーズ(著/近江泉美、同40万部)、『お待ちしてます 下町和菓子 栗丸堂』(著/似鳥航一、同25万部)、『絶対城先輩の妖怪学講座』(著/峰守ひろかず、同25万部)などのヒット作品が生まれています。また『ちょっと今から会社やめてくる』(著/北川恵海、同50万部)は映画化が決定しており、メディアワークス文庫は、コミック、実写映像化などメディアミックス展開も盛んで、幅広い層の方々に楽しんでいただいております。毎月25日発売。

- メディアワークス文庫公式サイト: <http://mwbunko.com/>
- メディアワークス文庫公式Twitter: <https://twitter.com/mwbunko/>

■電撃ブランドのコミックについて

電撃ブランドでは、最強コミックマガジン『月刊コミック電撃大王』(毎月27日発売)を中心に、4コマ&ギャグ専門の『コミック電撃だいおうじ』(毎月27日頃発売)、ゲーム・コミック誌『電撃マオウ』(毎月27日発売)、女性向けの『シルフ』(毎月22日発売)など、複数のコミック誌を展開しています。「電撃コミック大賞」の前身「電撃コミックグランプリ」やコミック各誌が行っている新人賞の受賞者は、オリジナル作品や小説・ゲーム・アニメなどのコミカライズ作品を手掛け、「電撃コミックス」(毎月27日発売)、「電撃コミックスNEXT」(毎月10日・27日発売)、「電撃コミックスEX」(毎月27日発売)、「シルフコミックス」(毎月22日発売)などのコミックスレーベルから多数発売されています。また、2016年は電撃コミックグランプリの受賞作家・いみぎむるのオリジナルタイトル『この美術部には問題がある!』(電撃マオウ連載中)がTVアニメ化されるなど、メディアミックス展開も行ってあります。

- 電撃コミックWEB: <http://dc.dengeki.com/>

■アスキー・メディアワークスとは

アスキー・メディアワークスは、小説、コミック、ゲーム、ホビー、テクノロジーなど、エンターテインメントやPC/IT分野を中心とした事業を展開。出版を基盤に、ウェブ・モバイル、電子書籍、アプリ、映像、音楽、グッズ、ゲーム、イベントなど、メディアを超えてコンテンツをプロデュースしています。

●KADOKAWAオフィシャルサイト: <http://www.kadokawa.co.jp/>

●アスキー・メディアワークス公式サイト: <http://asciimw.jp/>

以上

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社KADOKAWA

アスキー・メディアワークス

<http://asciimw.jp/>